

● JDK のインストール

① 環境設定フォルダにある「jdk-18_windows-x64_bin.exe」をダブルクリックして実行する。

名前	更新日時	種類	サイズ
jcpad231	2022/03/28 14:17	ファイル フォルダ	
Java開発環境設定 (JCPad編).docx	2022/03/28 15:19	Microsoft Word 文...	590 KB
jdk-18_windows-x64_bin.exe	2022/03/28 14:19	アプリケーション	156,873 KB

② インストーラが起動するので[次]をクリックする。



③ インストール先が「C:\Program Files\Java\jdk-18¥」になっているのを確認して[次]をクリックする。

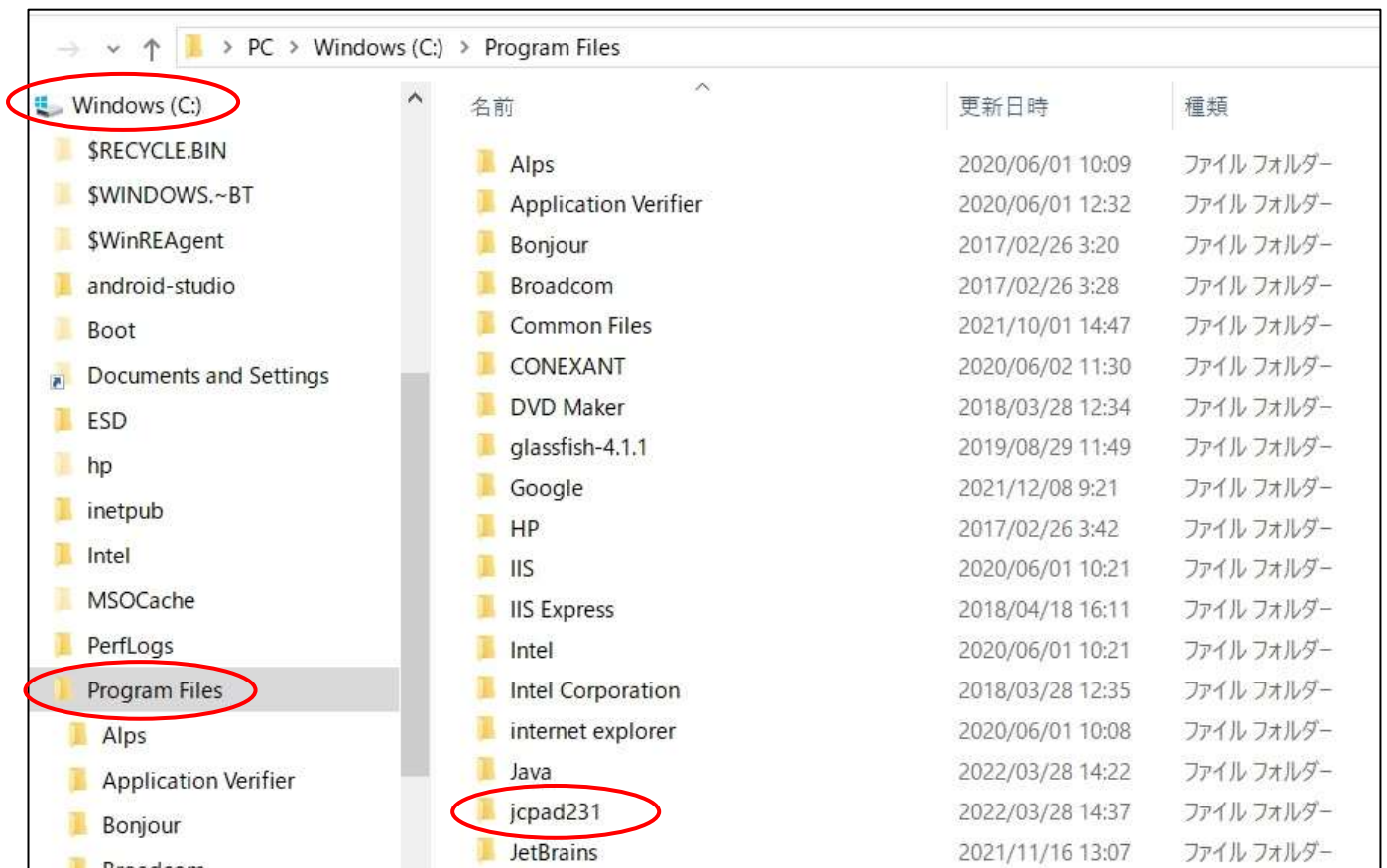


④ インストールが完了したら[閉じる]をクリックする。

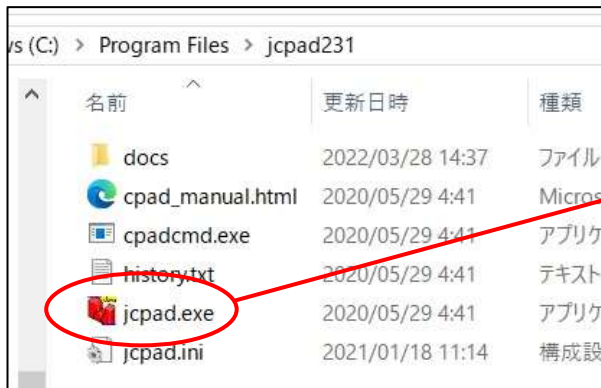


● JCPad の設定

① 環境設定フォルダにある「jcpad231」フォルダを「Windows (C:)¥Program Files」フォルダにコピーする。



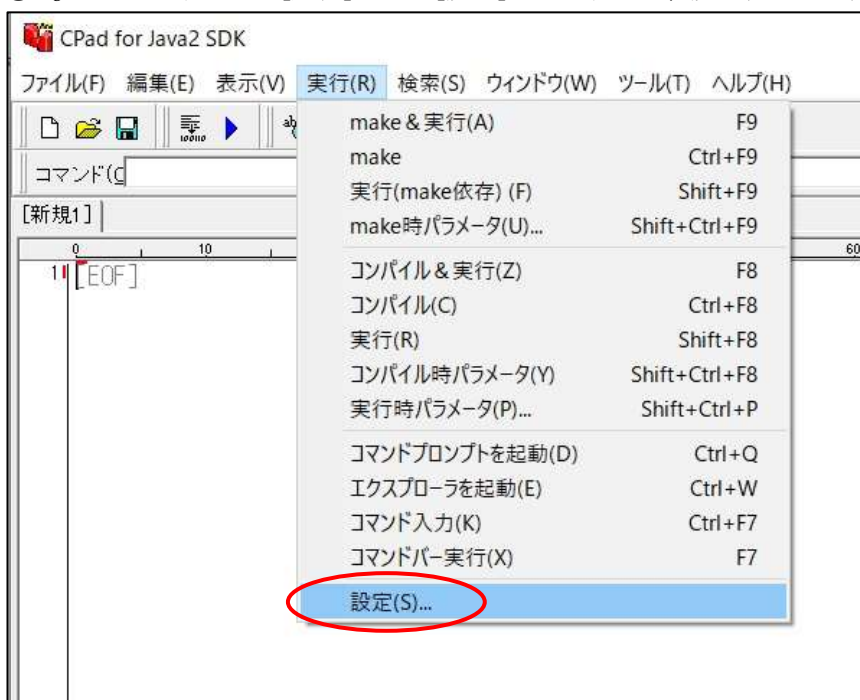
② デスクトップに「jcpad.exe」のショートカットを作成する。



デスクトップにショートカットを作成

③ デスクトップ上の「jcpad.exe - ショートカット」をダブルクリックして実行する。

④ JCPad が起動したら[実行]タブの[設定]をクリックし、設定ウインドウを開く。



- ⑤ 設定ウインドウのコンパイラのパスの右側にある[参照]ボタンをクリックし、「C:\Program Files\Java\jdk-18\bin\javac.exe」を設定する。

設定

基本設定 | キーワード | 表示 | フォント | 実行 | その他 | 高度な設定

コンパイラのパス(W): (必須)
C:\Program Files\Java\jdk-18\bin\javac.exe 参照(E)...

ヘルプファイルのパス(H):
参照(J)...

標準のデータ保存フォルダ(D): (必須)
C:\Users\10785\Documents\Java 参照(K)...

☐ ファイル保存時に自動的にバックアップを取る(E)
バックアップフォルダ(B):
C:\Program Files\jcpad231\Backup 参照(L)...

OK キャンセル

ここで指定されているフォルダがデータの保存先になる。

- ⑥ 実行タブのコンパイル時パラメータに「-encoding Shift-JIS」と入力する。

設定

基本設定 | キーワード | 表示 | フォント | 実行 | その他 | 高度な設定

実行時パラメータ(P):
コンパイル時パラメータ(C):
-encoding Shift-JIS
make時パラメータ(U):

実行時のウィンドウ制御(Y):
"Press any key to exit" と表示して停止

☒ コンパイル・make時に自動的に上書き保存する(S)
☐ 自動保存時に確認する(E)

☒ コンパイルスキップを有効にする(K)

☒ MAKEFILEが見つからないときにコンパイルを実行(M)
☐ 標準のデータフォルダでも"make file"を探す(E)

OK キャンセル

[OK]を押して完了！

● JCPad の使い方

